

情報入手方法について

情報入手する方法として利用されるのは新聞とテレビが回答中23%ずつ占めており、次いで広報紙・防災無線という結果となりました。(図9)

また、町からの情報については、欲しい情報がどこにあるのかわからないことや、十分提供されていないという意見が約41%を占める結果となりました。

(図10) なお、ケーブルテレビでの自主放送については「知っている」という回答が約86%を占める結果となりました。(図11)

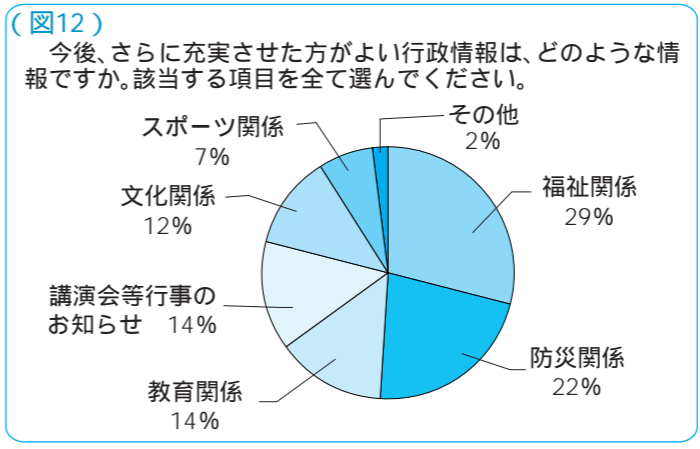
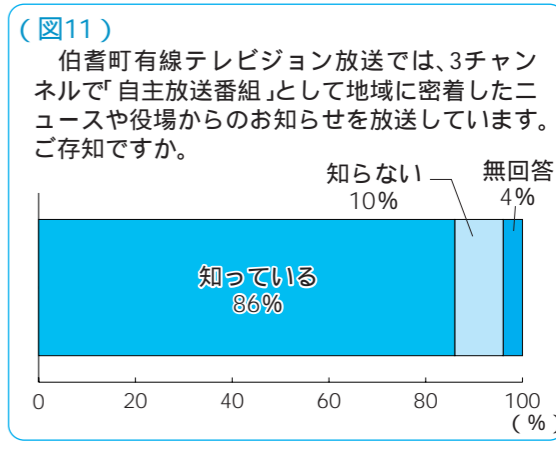
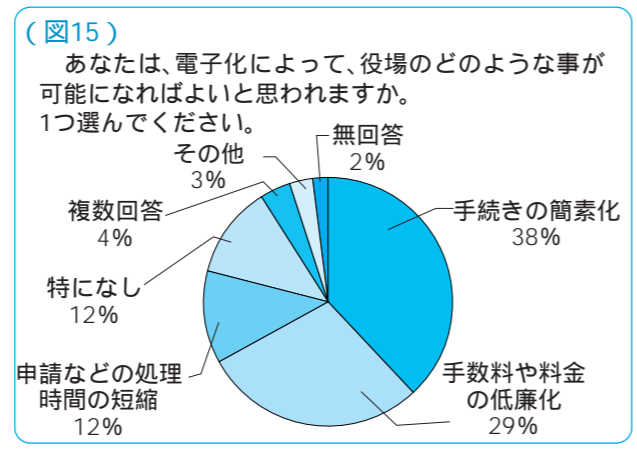
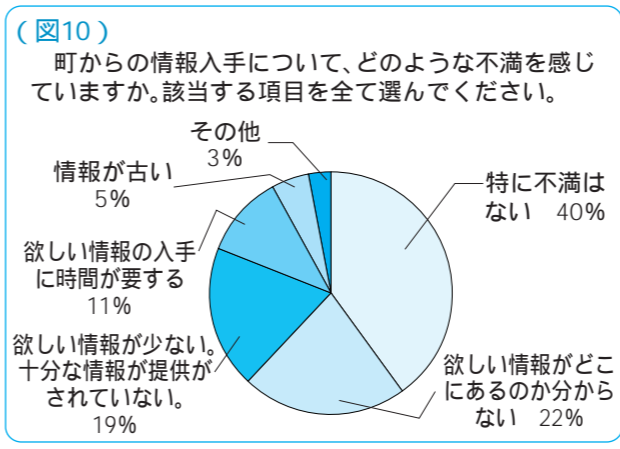
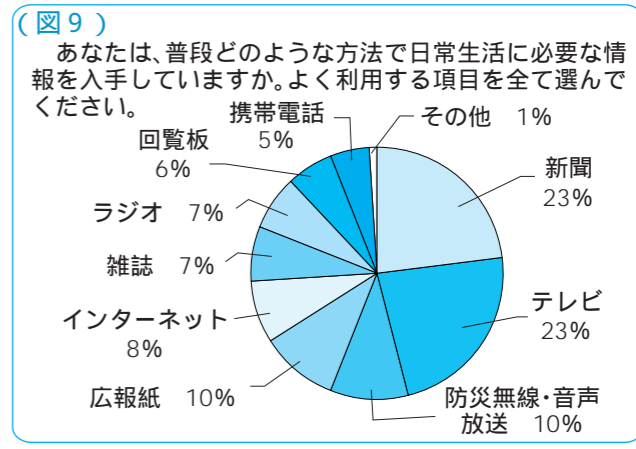
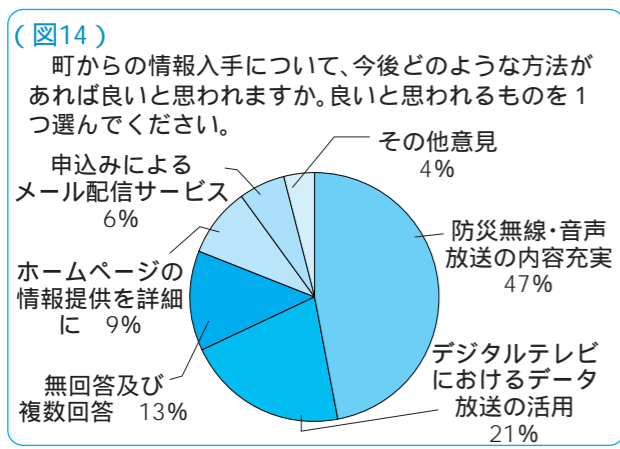
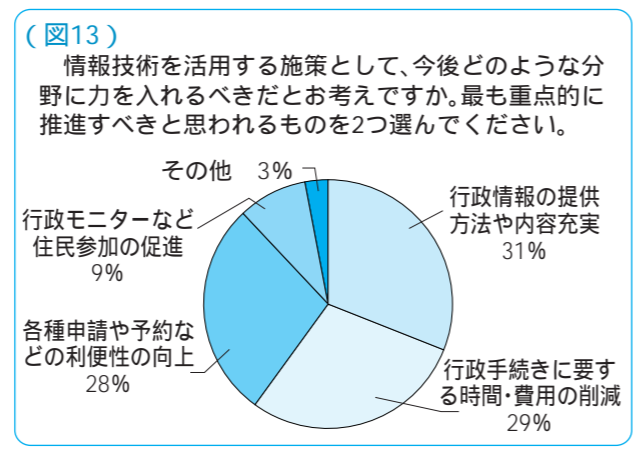
さらに充実させた方がよい情報内容については、福祉関係が約29%となり、次いで防災関係が22%と生活に密着した情報が必要だという結果となりました。



今後の情報化について

近年情報化の発展は著しく、私たちの生活に必要不可欠なものとなりつつあります。今後、重点的に推進する情報分野について調査したところ、情報提供の方法や内容の充実が約31%、手続きに要する時間や費用の削減が29%、申請や公共施設予約などの利便性向上が28%と情報化の推進を求める反面、お金がかからない行政や「全体の費用削減」などの意見もありました。(図13)

また、情報入手方法として今後どのような方法があればよいかという問いに関しては、防災無線・音声放送の内容充実等の割合が多くホームページやメール配信等については低い結果となりました。しかし、複数回答や無回答の割合も多く、今後の情報化について慎重に検討する必要があります。(図14)



その他の意見(抜粋)

アンケート自由記入欄に様々な意見をいただきました。一部ですが紹介します。

(自主放送関係)

- 3チャンネルでの放送で各小中学校での行事などは1回ずつで良いから全校のをしてほしい。
- 3チャンネルの放送内容を今のものよりもっと詳しいものにして欲しいです。
- 自主放送番組の必要性を感じない。経費の無駄。

(全体)

くだらない多チャンネルは必要ではないと思う。なるべく安く！ケーブルテレビをやめれば見られなくなる地域のことでも真剣に考えるべきだと思います。

- オンライン接続できるものは足を運ばなくても可能にしたい。
- 経費削減に努めていただきたい。

アンケート結果より

アンケートにご協力いただきました皆様、貴重なご意見をありがとうございました。

今回のアンケート結果を基に、さまざまな視点から情報化計画を策定し、事業を推進していきたいと考えております。

今後、伯耆町の情報化に対しご理解ご協力をお願いします。

問合せ先
自治振興課
町づくり推進室
68 3113